



WATARIDORI
～渡り鳥～

ドイツからやってきた国際交流員(CIR)の
アネマリー・グンツェルさんが、ドイツの文
化や田川での生活などを紹介します。

●アネマリーさんのブログ公開中！
<https://tagawacir.wordpress.com/>

スマホ、携帯電話は
こちらから



ドイツの冬の風物詩：クリスマスマーケット



ドイツでは、12月になると都会の広場で
クリスマスマーケットが開かれます。そこ
には、温かい飲み物や食べ物・伝統的な飾
り・お菓子・手作りのおもちゃなどの屋台
がたくさんあり、家族や友達と楽しめます。

この冬の風物詩となっているクリスマス
マーケットは、1393年にフランクフルト
で行われたものが始まりとされています。
クリスマスを祝福する目的で行われる現在
とは違い、当時は寒さの厳しい冬が来る前
に日用品を買い込む最後の機会として催さ
れていました。また、現在はさまざまな商
品の販売に加え、オーケストラと合唱団に
よるクリスマス音楽のコンサートも魅力の

ひとつとなっていますが、音楽で彩られる
ようになったのも19世紀に入ってからです。

最近では、ドイツのクリスマスマーケッ
トの人气が世界中で高まり、日本でも毎年
さまざまな場所で賑わっています。福岡市
では、12月25日(水)まで毎日、JR博多駅
前広場と福岡市役所西側ふれあい広場で開
催されています。みなさん
もぜひ、ドイツのクリ
スマスの雰囲気味わっ
てみませんか。



 今日の言葉 
ヴァイナハツマルクト
Weihnachtsmarkt(クリスマスマーケット)